



平成14年(2002年)
4/5

緑と活力のある ふれあいのまち小平

市報 こだいら



健康福祉事務センター
5月7日(火) 開館

第978号 発行：小平市 編集：企画財政部広報広聴課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)
◇こだいらホームページ http://www.city.kodaira.tokyo.jp ◇電子メール info@city.kodaira.tokyo.jp ◇こだいらテレホンガイド ☎042(342)1222

平成14年度予算決まる 予算総額838億8,029万2千円

平成14年度のほじめにむかって

21世紀の希望に向けたまちづくり

小平市長 前田 雅尚



平成14年度予算が3月市議会定例会で可決されました。一般会計と5つの特別会計(国民健康保険事業、老人保健、介護保険事業、水道事業、受託水道事業)を合わせた予算総額は、838億8,029万2千円で、前年度当初予算に比べ、15億4,717万7,422千円、1.9%の増となっております。問合せ 財政課 ☎(342)95504

私は、21世紀のスタートというたいへん重要な時期に、小平市の経営に携わること誇りに思うと同時に、責任の重さを痛感しているところでございます。さて、市の経営を取り巻く環境、特に財政環境の厳しさは経済状況を反映してその度を増しており、従来の考え方の延長線上では自治体としての経営が成り立ちません。また、市が行うサービスのあり方も、従来の考え方の踏襲ではなく、より効果的で持続可能な形に姿を変えていくことが求められる状況にあります。今回の予算編成につきましては、政策面の大きな転換は基本的にはございませぬが、徹底的に社会環境を見極めながら、現在の小平市

が置かれている状況に対し、積極的かつ的確に対応するために多彩な施策メニューを用意させていただきました。特徴ある事務事業の具体的な内容につきましては、今回の市報の4面に掲載いたしました。小平市新長期総合計画後期基本計画における4つの体系に分類しております。

第1の「コミュニティ・文化・教育」の部門では、子どもたちがより健やかに成長していくことができる教育環境の整備を計画に前進していくとともに、公民館分館の開設やグラウンドの整備など施設の充実を着実に図ってまいります。さらに、大沼町の武蔵野グラウンドに練習場を移転してまいります。また、サッカーリーグ「FC東京」の協力

を得ましてのサッカー教室開催も予定しております。第2の「居住環境」の部門では、安全で快適に過ごせることができる都市環境の表現に向けて、小川西町の防災広場整備、玉川上水緑道の夜間照明設置、交通安全施設の整備を図るほか、消防・防災体制の充実を目指してまいります。また、自然環境と調和し、環境負荷の少ない循環型社会の創出を図るために、環境保全施策を推進することに加え、よりよい暮らしのイメージを醸成し、リサイクル推進を図るためのモデル事業を展開したいと存じます。あわせて、身近な用水路の環境整備にも力を注いでまいります。

第3の「保健福祉・産業振興」の部門では、未来の社会を担う子どもたちを安心して育てることができ、環境の充実として、多様な場所で相談を受けられる体制を整備し、子育てについての不安解消に努めていくほか、保育園や保育室、幼稚園などの受入体制の拡充により、さらなる待機児解消に努めてまいります。さらに高齢の方々がいっしょでも健康でいられるよう自立して暮らしていただけるよう、事業の展開を図るとともに、だれもが利用しやすいよう、公共空間のバリアフリー化を推進してまいります。また、商店街が地域と一体となって取り組むイベント、事業者や農業者の特産品開発、消費費との関わりを持つ事業の展開などに対して、それぞれの創意工夫を發揮していただけるよう、支援してまいります。従来から力を注いでおりましたグリーンロード素材としての活性化の取り組みも継続して推進してまいります。

第4の「都市基盤整備」の部門では、まちづくりの基本として、まちづくり画道路の整備、道路の新設・改良・維持補修のほか、七小通りの路切の新設などのハード事業を継続し、推進することにより、多くの方々快適な都市生活

を享受できるまちづくりを展開いたします。また、これらの事業を補完する「計画の推進体制」としまして、市の財政運営におきまして、市民の方々にとってスリムで充実した行政の実現のために財政健全化に努め、こだいらホームページの充実、住民基本台帳ネットワークシステム機導入、財務会計システム機能の充実など、情報技術をできる限り活用しながら便利で開かれた市政を目指してまいります。また、平成14年は市制40周年の節目の年となりますが、子ども議会を開催をはじめ、あらゆる地域に目を向ける契機となるような事業を計画いたしております。

以上、今日の政策課題への対応を図るものとして平成14年度予算の編成を行いました。また、ここで申し上げたような主要な諸事業をベースとした、21世紀の希望に向けたまちづくりを推進し、小平のすべりての市民の方々にとって、より住みやすい環境となりを、全力をあげて市政運営を遂行していく所存でございます。

平成14年度予算の概要は、4月5日に掲載いたします。

第2号施設を認定
まちづくり条例の整備基準適合の
市では、平成9年4月1日(金)に「小平市福祉のまちづくりの整備基準適合認定」が交付されました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

老・福・障・親医療制度
自己負担額が変わりました
4月1日から、次の保健・医療制度に加入の方の外來診療時に支払う一部負担金の月額上限額が変わりました(下表)。

医療制度	現行	改正後
① 老人保健制度	1日につき800円(月4回まで)	1日につき850円(月4回まで)
② 老人医療費助成制度	3,000円	3,200円
③ 心身障害者医療費助成制度	5,000円	5,300円
④ ひとり親家庭医療費助成制度	1,500円	1,600円
⑤ 児童課	1,500円	1,600円
⑥ 障害者	2,500円	2,650円
⑦ 障害者	2,500円	2,650円

※1か月の負担額の合計です。☆印は200床未満の医療機関です。

平成14年度予算の概要は、4月5日に掲載いたします。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

環境基本計画について
環境基本計画について小平市環境審議会から次の内容の答申がありました。

グリーンロード花まついは
予定どおり実施
※嘉悦大学構内の夜校鑑賞は中止になりました。



車いすが入りやすい入口と点字ブロック